



日本トリム Presents 第 17 回全国女子選抜フットサル大会東北大会 実施要項

1. 名 称

日本トリム Presents 第 17 回全国女子選抜フットサル大会東北大会

2. 主 催

東北フットサル連盟 一般社団法人秋田県サッカー協会

3. 主 管

秋田県フットサル連盟

4. 後 援

由利本荘市

5. 特別協賛

株式会社日本トリム

6. 協 賛

株式会社ミカサ（オフィシャルゲームボール）

7. 日 程

＜開催日＞ 2025 年 9 月 20 日（土）・21 日（日）

＜会 場＞ ナイスアリーナ TEL 0184-22-0001

〒015-0013 秋田県由利本荘市石脇田尻野 18 番地

8. 参加資格

- (1) 一般財団法人日本フットサル連盟（以下、「日本連盟」という。）に加盟登録された東北各県フットサル連盟の選出チーム（以下、「選抜チーム」という。）であること。
- (2) 選抜チームは、前項の東北各県フットサル連盟に加盟するチーム（以下、「加盟チーム」という。）3 チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであり、全試合 3 チーム以上の選手がベンチ登録されなければならない。但し、不測の事態により 3 チーム以上の選手をベンチ登録できない場合は、その理由を書面で大会事務局に提出し承認を得られればその限りではない。
- (3) 選抜チームの選手は、加盟チームに登録された 2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- (4) 外国籍選手は、1 チームあたり 3 名までとする。
- (5) 日本女子フットサルリーグ所属選手を 3 名まで選出することができる。

- (6) チームには、選手を兼務していない1名以上の女性のチーム役員を登録し、必ず帯同させなければならない。
- (7) 選手は、監督および代表者を兼務してはならない。ただし、選手を兼務していないチーム役員がベンチ入りしている場合に限り、監督の兼務は認める。
- (8) 監督は、(公財)日本サッカー協会公認フットサルC級以上の指導者ライセンスを保有していることが望ましい。

9. 参加チーム及びその数

参加チームは東北各県より選出された山形県を除く5チームとする。

10. 競技形式

山形県を除く5チームを3チームと2チームの2グループに分けてリーグ戦（但し、2チームのグループは2回戦制）を行ったのちに、各グループ上位2チームによる順位決定戦（3・4位決定戦、決勝戦）を行う。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- (1) 当該チーム内の対戦成績
- (2) 当該チーム内の得失点差
- (3) 当該チーム内の総得点数
- (4) グループ内での総得失点差
- (5) グループ内での総得点数
- (6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- (7) 抽選

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチサイズ：原則として40m×20m
- (2) ボール：MIKASA社製フットサル4号ボール
- (3) 競技者の数：5名、交代要員の数：9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) チーム役員の数：5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする）
- (5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、パンツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。このとき、ユニフォーム（シャツ、パンツ、ソックス）は、同一のメーカー、デザインに限る。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号をついたものを着用すること。
- (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。パンツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という。）の承認を受けている場合のみ認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
- (キ) 参加申込締切日以後、ユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。
- (ク) 貼り番号は、原則認めない。ただし、選手登録番号ユニフォームが無い場合に限り、救済措置として認める場合がある。
- (ケ) その他のユニフォームは関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：

キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

※ビブスは2着用し持参すること。

(6) 試合時間

- ① リーグ戦・順位決定戦（決勝戦以外）：30分間（各ピリオド15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは7分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。
- ② 決勝戦：40分間（各ピリオド20分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① リーグ戦：引き分けとする。
- ② 順位決定戦：決勝戦以外は、ペナルティーキック方式により勝敗を決定する。
決勝戦については、10分間（各ピリオド5分間）のプレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合は、ペナルティーキック方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間と

し、ペナルティーキック方式に入る前のインターバルは1分間とする。

1 3. 懲 罰

- (1) 本大会においてリーグで退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、警告の累積が1回のとき、または本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会に出場する選手にあっては、その大会において、全国大会に出場しない選手にあっては、当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。

1 4. 参加申込

- (1) 1チーム当り26名（選手20名、役員6名）を上限とする。
- (2) チーム役員は、登録される6名の内1名以上は女性チーム役員を登録し、チーム帯同させなければならない。
- (3) 申込は、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要な事項を記載の上、所属フットサル連盟を通じて行うこと。
- (4) 参加チームの所属する県フットサル連盟は、記入内容を確認した上でデータ（エクセル）形式と所属県フットサル連盟代表者印を押印したPDFデータの2つをメールにて下記申込先に送付すること。原本は大会当日に大会本部まで提出すること。

また、プライバシーポリシー同意書は、チーム代表者の捺印をしたものをPDFデータにして下記申込先にメール送信すること。大会当日の提出は不要。

〈申込先〉

大会事務局 秋田県フットサル連盟 阿部光章

E-mail : besan.pietra@gmail.com

- (6) 申込締切日：2025年8月20日（水）必着

1 5. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面で表示したものを示す。

1 6. 組み合わせ

東北フットサル連盟において決定する。

1 7. 参加料

1チーム40,000円とし、大会当日に大会本部に持参すること。

18. 表彰

- (1) 優勝および準優勝チームに賞状を授与する。
- (2) 優勝チームは、2025年11月28日（金）～11月30日（日）に京王アリーナ TOKYO（武蔵野の森総合スポーツプラザ／東京都調布市）において開催される全国大会への出場権を得る。

19. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング（MCM）

チームの代表者と審判員との代表者会議、MCM は以下のとおりとする。

＜代表者会議＞

開催しない。

＜MCM＞

キックオフ予定時間の 60 分前に行う。

20. その他

- (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止する。
- (2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (3) 大会要項に規定されていない事項については、東北フットサル連盟において協議の上決定する。
- (4) 大会の規律委員会は、主催及び主管団体の代表者複数名により構成される。
- (5) 大会に参加する選手は、傷害保険（スポーツ傷害保険）に加入すること。また、必ず保険証又は保険証のコピーを持参すること。大会中のけが等については、チームの責任で対処すること。東北フットサル連盟（主管協会、連盟含む）は、参加者の負傷、傷害に対して一切の責任を負わないものとする。
- (6) 宿泊および弁当については、各チームで対応すること。
- (7) SNS 投稿（静止画）は認める。

21. 問い合わせ先

秋田県フットサル連盟 理事長 阿部光章

携帯 080-5225-7050

メールアドレス besan.pietra@gmail.com